

JBBF 関係各位

## 2016 年度選手登録変更にもなう出場資格について

公益社団法人日本ボディビル・フィットネス連盟

平成 28 年度より変更となる選手の個人登録、フィットネス個人登録、限定登録に関して、競技会ごとの募集方法・出場資格についてお知らせします。また、JOC アンチドーピング委員会の通達により、出場選手個人に対してのコーチ・指導者の責任についての記載をお願いします。

### 1 地方連盟で行うオープン大会

---

出場対象は限定登録選手に限られ、複数の地域（都・道・府・県）のオープン大会に出場することができる。

競技種目・方法については、地域連盟独自のカテゴリーで行うことができる。

出場申込と限定登録申請を同時に行い、そのコピーに登録費（1 名）2,000 円を添えて日本連盟に送付すること。オープン大会出場申込書には、日本連盟規約遵守の署名させること。

#### 【出場資格例】

- 1.地域を問わず、出場資格（オープン大会カテゴリー）に当てはまる者
- 2.今年度(公社)日本ボディビル・フィットネス連盟（以降 JBBF）の選手登録をしていない者
- 3.現在過去に於いて、ドーピング（禁止物質の使用）経験のない者
- 4.加盟クラブ登録、所属地方連盟の個人登録、JBBF 直接のフィットネス個人登録（オープン大会がメンズフィジーク・フィットネスビキニの場合は除く）以外の者
- 5.参加者の所属・地域は問わないが、JBBF の限定登録を参加申込時に行わなければならない。但し限定登録のために、本大会以外の JBBF 関係大会への上場資格を与えるものではない
- 6.JBBF の規約([http://www.jbbf.jp/Other/\\_Teikan\\_Kitei\\_Kiyaku.pdf](http://www.jbbf.jp/Other/_Teikan_Kitei_Kiyaku.pdf) 参照)に同意できる者

### 2 ブロック大会で行うオープン大会

---

加盟クラブ登録、限定登録、フィットネス個人登録、個人登録全ての選手が対象で、ブロック内の在在勤者に限定される。地方連盟での出場経験は問わない。

競技種目はメンズフィジーク、フィットネスビキニの 2 カテゴリーとする。

限定登録選手が出場する場合地方連盟のオープン大会と同じく、申込書と登録費を日本連盟に送付しなければならない。

#### 【出場資格例】

ブロック内在住・在勤の者。（2.～5.は地方連盟で行うオープン大会と同じ）

### 3 他のオープン大会

---

東京オープン、ジャパンオープンは従来通りで、1.2.のオープン大会とは区別される。

### 4 地方連盟大会・ブロック大会（オープン大会を除く）

---

個人登録、加盟クラブ登録の者が対象。フィットネス競技を行う場合は、フィットネス個人登録選手も加える。

### 5 日本連盟主催大会

---

オールジャパンフィットネス選手権、オールジャパンメンズフィジーク選手権、オールジャパンフィットネスビキニ選手権大会等は、限定登録以外の選手が対象。

男子日本ボディビル・女子日本フィジーク、日本クラス別男子ボディビル・女子フィジーク、ジャパンオープンボディビル・フィットネス、日本マスターズ男子ボディビル・女子フィジーク、日本クラシックボディビル、日本ジュニアボディビル、日本女子チャレンジカップフィジーク選手権大会等は、出場資格を満たせば個人登録、加盟クラブ登録選手が対象となる。

全国高校生ボディビル、全日本学生ボディビル（予選大会あり）は、限定登録にて参加可能。

ミス21健康美大会は限定登録とし、登録は日本連盟が行う。

#### \*ドーピングテストについて開催要項に掲載

本大会は、日本ドーピング防止規程に基づくドーピング検査対象大会である。参加者はエントリーした時点で日本ドーピング防止規程にしたがいドーピング検査を受けることに同意したものとし、未成年者は、親権者からドーピング検査を受けることの同意書を事前に提出しなければならない。本大会参加者は、競技会におけるドーピング検査を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続きを完了することができなかった場合等は、ドーピング防止規則違反となる可能性がある。

ドーピング検査の諸規定については（<http://www.realchampion.jp/>）にて確認すること。

ドーピングテスト被験者が検査結果に於いて陽性になった場合、一定期間の資格停止と罰則金が課せられ、選手登録書に記載されたコーチ・指導者に対しても同期間の資格停止処分が科せられる。